



## 100点の先にあるものを目指して

校長 手代木 英明

春爛漫の季節を迎え、始業式・入学式が行われました。新1年生97名を迎え、全校児童555名、17学級で平成31年・令和元年度の西原小学校の教育活動が始まりました。新1年生の保護者の皆様、お子さんの小学校へのご入学おめでとうございます。そして、進級した児童の保護者の皆様、進級おめでとうございます。

本年度、西原小学校は、コミュニティ・スクールとして新たなスタートを切ります。コミュニティ・スクール運営委員会を中心に、学校と地域の強い絆を築いていきます。今年度は、組織づくりと、学校と地域が連携できる教育活動について、考えていきたいと思えます。

そして、授業では、「習得と活用」を重視します。例えば、漢字テストで100点を取っても、漢字を使って文章が書けなければ意味がありません。算数で習った、グラフや表は、社会科や理科で使いこなすことが求められます。基礎・基本の確実な定着と「実際の場面で、生きて働く知識・技能」を育成していきます。また、思考力、判断力、表現力の育成を重視した教育を進め、子供たちの「学びに向かう力」を醸成していきます。また、タブレットパソコンは、子供たちにとって「いつでも、どこでも使える。」文房具のように使っていきます。「児童が輝き」「保護者・地域に信頼される学校」を目指して、平成31年・令和元年度の西原小は、「子供ファースト」の理念で全教職員が、一丸となって取り組んでいきます。どうぞよろしく願いいたします。

**「にしはらの子」育成計画** 地域の力を得て、さらに児童が輝く西原小学校を目指して。

### **平成31・令和元年度 話を一度で聞き取り、自分で判断できる子供を育てる。**

話をしっかり聞き取れることが、学習の前提です。「主体的な学び」を行うためには、自分で判断して、行動することが大切です。話を聞く集中力の育成と言語環境の整備を行います。

### **令和2年度 自分の思いや考えが言える子供を育てる。**

「対話的な学び」を重視します。低学年は、「はっきり大きな声で言える。」、中学年は、「話の中心が分かるように、言葉の抑揚や強弱、間を意識して言える。」、高学年は、「資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように言える。」ことを目指します。

### **令和3年度 自分の思いや考えが表現できる子供を育てる。**

「豊かな感性」をもち、自分の考えを文章や図に表したり、造形活動に取り組んだりできる子供を育てます。

### **令和4年度 学びに向かう力があり、深く学ぶ子供を育てる。**

「学びに向かう力」を発揮し、深い学びができる子、みんなのためにできる子を育てます。

### **令和5年度(95周年) 西原小学校に誇りをもち、地域を愛する子供を育てる。**

すべての児童が、西原小で学ぶ喜びを感じ、主体的な活動を行うことで愛校心をもつ子を育てます。



満開の桜と校舎